

三次地区医師会開業医の先生をご紹介します。

No.30

## 松尾整形外科リハビリクリニック

### 特徴

運動器リハビリに力を入れており、健康寿命の延伸や地域のスポーツ振興に貢献していきたいと考えております。

### 医療センターへひと言

いつも大変お世話になっております。特にリハビリに関しては、地域連携を通しての患者様のやりとりにおいて、詳細な診療情報を提供していただくお陰で、貴院での回復期リハビリ終了後からスムーズに整形外科外来リハビリや、デイケアでのリハビリに繋げることが出来ております。また、今後歩行支援装置「Re-Gait」を導入され、ロボットリハビリを始動されると伺い、大変楽しみにしており、また期待しております。今後更なる高齢化社会を迎えます。三次地区医療センターを中心に医療機関、行政、社協、地域の関連事業所で力を合わせ、県北地域の高齢者の寿命90歳、健康寿命80歳を目指せるように当院も尽力していきたいと思っております。



先生とスタッフの皆さん

### 取材後記

若いスタッフの方が多くいらっしや、アットホームな雰囲気が感じられました。待合室には多くの雑誌や漫画、書籍などがあり驚きました。写真撮影時には、院長先生自らセッティングいただき撮影させていただきました。お昼過ぎのお忙しい時間に対応いただき、ありがとうございました。



### 診療受付時間

月・火・木・金/ 9:00~12:30  
15:00~18:30  
水/ 9:00~12:30  
15:00~18:00  
土/ 9:00~12:30  
15:00~17:00

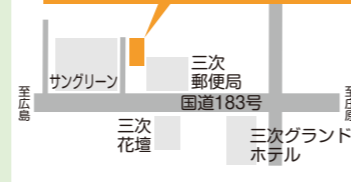
### 休診日

日・祝日

### 診療科目

整形外科・リハビリテーション科、リウマチ科

### 松尾整形外科リハビリクリニック



広島県三次市十日市東4-5-7  
サングリーン第5ビル  
Tel:0824-63-3380



### 理念

全人的医療を目指します。  
地域密着型の医師会立病院としてかかりつけ医と連携し、患者様に満足の頂ける医療・ケアを行います。

## 県北初!

## ロボットリハビリテーション始動 ～歩行支援装置「RE-Gait(リゲイト)」導入～

当院は今年7月、新たにロボットリハビリ(歩行支援装置「RE-Gait」)を導入しました。近年のロボットリハビリといえば家が建つほど高価なものもあるなか、同じ医師会であり既に先駆的にロボットリハビリを導入・展開されている病院からの紹介もあったことが「RE-Gait」導入の決め手となりました。

障がいや体力が低下した方は、動かしにくい体でなんとか自分で動かそうとするあまり、効率が悪い動き方を学習してしまうことがあります。しかし、ロボットを利用し、動作を補助しながら正しい動作を反復して練習することで、効率が良い動作を獲得しやすくなります。効率が良い動作は疲れにくく、日常生活や活動範囲の拡大が期待できます。実際に使用された患者様からは、「歩きやすい」、「足が出やすい」などの声も聞かれています。



対象は、脳血管疾患で軽度から中等度の麻痺があり、歩行可能な方ですが、これまでリハビリしても歩行機能の改善が横ばい状態、または回復がレベルダウンした方、そして最近では再生医療治療後の需要も高まっていますので、術後から生活期までの幅広い対象者が見込まれます。

今後は「RE-Gait」を開発された広島大学大学院医系科学研究科弓削教授のご指導をいただきながら、広島大学と共同研究も進めていきます。

備北圏域の患者様のニーズに応えることを考えておりますが、台数が1台でありますので、まずは当院入院患者様を優先させていただきます。外来リハビリについては、当院窓口である地域連携室へご相談のうえとさせていただきますので、ご理解の程よろしく申し上げます。

リハビリテーション技術科 科長 下山 恭史



## 新型コロナウイルス 感染症に関する 面会制限 について

現在「院内ステージ3」、面会を原則全面禁止しております。

※状態悪化・終末期、医師が面会を許可した場合、病院から依頼した場合は人数を制限した上で個別に対応します。

※タブレットでの面会も水・木曜日に実施しています(要予約)。

※荷物の受渡しは、1階ロビーで13時半~17時(月~金)となっております。

※タブレット面会は祝祭日を除く。荷物の受渡しも原則祝祭日以外でお願いしていますが、難しい場合はお知らせ下さい。

ご不便をおかけしますが、患者様への感染防止のためご協力をお願い致します。

## 三次地区医療センター

〒728-0013

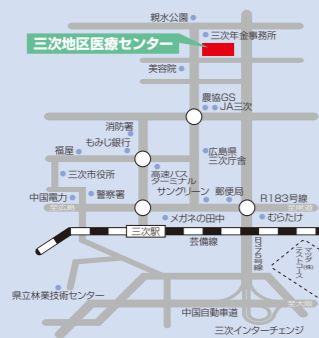
広島県三次市十日市東三丁目16番1号

TEL.0824-62-1103

FAX.0824-62-7341

E-mail:info@miyoshi.hiroshima.med.or.jp

ホームページ:http://www.miyoshi.hiroshima.med.or.jp/





## 感染対策地域連携 合同研修会

2022年8月、日本各地で新型コロナウイルス・オミクロン株が感染急拡大しました。

備北圏域では、この感染拡大に先立つ6月23日、新興感染症の発生により生じる事態に対し、行政・指定医療機関・かかりつけ医等が連携し、迅速かつ的確に対応できるよう、市立



三次中央病院ICT(感染対策チーム)主催で実地研修会が開催されました。病院・診療所・消防署・保健所・市役所など38施設から111名が参加され、三次地区医療センターが主会場となり、会場とWeb配信のハイブリット形式で行われました。

内容は、備北地対協感染症対策専門部会ワーキンググループ員他有志による「感染症の診療は結構難しい？」と題した寸劇をDVDで視聴し、その後、市立三次中央病院感染対策室の感染管理認定看護師による、個人防護具の使用について演習が行われました。ウイルスが付着した、手袋やエプロンの表面に、触れないよう上手に脱ぐことがポイントです。続いて市立三次中央病院感染対策室室長の栗屋禎一医師による「リスクに備える事業継続計画(BCP)」の講演がありました。感染対策に伴う業務が増え、人材や備品など資源不足が生じる中、事業を継続するためには、平時からの備え、訓練が重要と学びました。最後に広島県感染症・疾患管理センター センター長の桑原正雄医師に総括して頂きました。



限られた時間の中、盛りだくさんの内容でしたが、備北圏域で多職種による合同研修は、感染対策地域連携において大変有意義なことだと感じました。企画運営してくださった皆様ありがとうございました。参加された皆様お疲れ様でした。

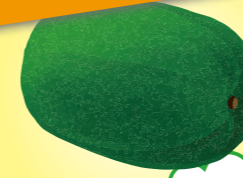
三次地区医療センター 感染対策チーム 福島 貴子



## 野菜は元気のたまてばこ

連日30℃を超える猛暑が続き、体に疲れがたまりやすいこの時期は、さっぱり食べられる旬の食材を食べて乗り切りましょう。

### 冬瓜



注目成分  
カリウム

冬瓜の比較的多い栄養素は血圧を正常に保つ働きをするカリウムです。ほとんどが水分のため低カロリーなもの特徴。冷蔵所で長期保存が可能で、使いやすいサイズにカットしてから冷凍もできます。

### ぶどう



注目成分  
アントシアニン

ぶどうはほとんどが糖質で、エネルギー源となります。ぶどうの皮には抗酸化作用のあるポリフェノールの一種、アントシアニンが豊富に含まれ、動脈硬化の予防に役立ちます。干しぶどうにすると栄養価が高まりますよ。

### みょうが



注目成分  
αピネン

みょうがの香り成分αピネンは食欲増進効果や血行促進効果があります。薬味としてだけでなく、刻んで酢の物に加えてみたり、味噌汁の具材や天ぷらに使ってみたり、いろんな料理に使えます。



## 冬瓜の煮物

(38kcal 塩分1g/1人)

材料 (2人分)

冬瓜…120g	だし汁
ムキエビ…40g	砂糖…大さじ1/2
オクラ…1本	うすくち…大さじ2/3



作り方

- ① 冬瓜はわたをとり、一口大にカットして皮をむく。
- ② オクラは塩ゆでして食べやすい大きさに切る。
- ③ ムキエビはさっとボイルする。
- ④ 小鍋に冬瓜を入れ、冬瓜がかぶる程度のだし汁と調味料を入れて火にかける。
- ⑤ 冬瓜に火が通ったら、③を加えて火を止める。
- ⑥ 皿に⑤を盛り付けし、オクラを飾って完成。

👉 ロメモ

火を止めたあと、時間をおくと味がしみておいしいですよ。